キャラクター名: エルメデ

プレイヤー名:

種族	バジリスク	種族特徴	邪視と瞳石、猛毒の血液、魔物化、弱点(水氷+3)		
生まれ	賢者	性別		年齢	
冒険者Lv	5	経歴	記憶がない 人族と蛮族の違いがよく分からない 第一の神の声が聞こえた		
経験点	3400				

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	10			17 + 2	3
		敏捷度	6	2		15	2
体	10	筋力	9	1		20	3
		生命力	10	2		22	3
心	16	知力	5			21	3
		精神力	3	2		21	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	4		
スカウト	1		
セージ	5		

戦闘特技

鋭い目	2120 p		p
魔法誘導	IB32 p		p
魔法拡大/数	IB39 p		p
武器習熟A/スタッフ	IB31 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語		○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
妖魔語	○	
バジリスク語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

名誉アイテム	点数
ふかふかの防寒具を買った。	15
ふかふかの防寒具を買った。	15
ふかふかの防寒具を買った。	15
幸運のイヤリングを買った。	10
叡智の腕輪を買った。	8

名誉点 所持 31 /合計 94

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート		15	1	2
盾	ラウンドシールド		8	0	1
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	1	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
クォータースタッフ 防護点+1	2H	4	1	2d+ 1	12	1	14										
				2d+													
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

魔香草x7	○□□○□□
バルバロス携帯セット	○□□○□□
ふかふかの防寒具	○□□○□□
保存食x5	○□□○□□
魔晶石	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 8082 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	15 m	45 m

回避	防護点
2d+ 1	3

HP
37

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 8	2d+ 3

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 8	2d+ 8

MP
33

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	4	7			

装備品		説明
頭		
耳	幸運のイヤリング	戦利品の決定に+1
顔		
首		
背中		
右手	宗匠の腕輪	
腰		
足		
その他		

装備品		説明
左手		

その他メモ

もともとはどこかの貴族として生を受けた。
気がついたら着の身着のままローブをかぶった状態で倒れていた。
一般常識はあるものの地域や種族については全く覚えていないし、自分が本来のトカゲの姿であったことも変身の仕方もわかっていない。
そのため中身は小学生男子のようになっているため幼く見える。
そのまま人間のカルアに拾われていたため、自分のことは人間だと思っていた。
またその延長で世の中のことをカルアから教えてもらっていたため先生と呼んでいた。
自分と言う食い扶持が増えたことでカルアが負担を背負った事は気がついていた。
ある日目隠しを外されてしまい、うっかり主人を石にしてしまう。
もしカルアが自分を恐れて関係性が変わるのは嫌だし面白くないため石にしてやろうかと思っていたが、意外にも自分のことを恐れずに高級奴隷として雇ってもらうことをちゃっかり打診してきたため笑ってそれを了承した。
バジリスク特有の享楽的なやりたいことに邁進する性格は、物を作ることと面白いものを探す事に向けられており自由奔放に同行者を引きず

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟